

JICA・IDB Lab オープンイノベーションチャレンジ TSUBASA2021 採択企業紹介動画公開 ～中南米・カリブ地域で事業に取り組む国内スタートアップ企業へ支援を提供～

株式会社ドリームインキュベータ（東京都千代田区、代表取締役社長 COO 三宅 孝之、以下 DI）が協力し、独立行政法人国際協力機構（以下 JICA）、米州開発銀行（Inter-American Development Bank : IDB）グループのイノベーション・ラボである IDB Lab¹が開催する「オープン イノベーション チャレンジ TSUBASA（Transformational Start Ups' Business Acceleration for the SDGs Agenda）2021」の採択企業 8 社について紹介動画を特設サイト上で公開しましたのでお知らせいたします。

■背景・概要

現在、中南米・カリブ地域の SDGs に貢献し得る技術・サービス、またはアイデアを有する日本国内のスタートアップ企業の発掘・支援を行うべく、JICA と IDB Lab が共同で、「中南米・カリブ地域スタートアップ企業連携に係る情報収集・確認調査」を推進中です。DI は、株式会社パデコ、株式会社ブラジルベンチャーキャピタルと共同で本調査を受託しております。

本取組の第一弾として 21 年 10 月中旬より開催した「オープン イノベーション チャレンジ TSUBASA 2021」において採択された 8 社の提案するアイデアのピッチ動画と、オープンイノベーション TSUBASA の審査員講評動画を TSUBASA2021 特設サイトに公開いたしました。



※ 画像をクリックすると、掲載記事にアクセスできます

¹ IDB Lab ホームページ : <https://bidlab.org/en>

■ 今後の情報公開

採択企業は、21年11月から開始したインキュベーション・アクセラレーションプログラムのもとで、中南米・カリブ地域で事業に取り組む準備を行っております。22年3月を目途にプログラムの実施結果をプログラム主担当者であるブラジルベンチャーキャピタルと採択企業による座談会形式でご報告する動画をTSUBASA特設サイトにて公開予定です。

■ DI が取り組む意義

当社は、グローバルな社会課題解決に向け、国内外のスタートアップ企業連携・革新的な金融スキーム活用を通じ、新たな途上国援助の形を協創するチャレンジをJICAと共同で推進しております。「社会を変える 事業を創る。」という当社ミッション実現に向け、社会インパクトのスケールアップに向けた官民連携・金融スキーム活用、大企業・スタートアップ間の連携による新事業創造により、グローバルでの社会課題解決イニシアチブを拡充・加速してまいります。

■ 株式会社ドリームインキュベータについて (<https://www.dreamincubator.co.jp/>)

戦略コンサルティングスキルという、ビジネスにおける最も普遍的で有益な根源的スキルと、インキュベーションで培われるリアルかつ当事者的な経営力を融合することにより、「社会を変える 事業を創る。」をミッションに、新たな事業や産業の創造・成長支援を行う「The Business Producing Company」。

【本リリースに関する問合せ先】

株式会社ドリームインキュベータ（担当：宮内、山口）

電話：03-5532-3200 / Email：info@dreamincubator.co.jp